

令和7年度 久留米市保健所運営協議会資料

- ・ 委員名簿
- ・ 保健所運営協議会の役割について
- ・ 久留米市保健所運営協議会条例
- ・ 久留米市保健所の概要について

【議事に関する資料】

[1] 令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について

[2] 重点事業等に関する意見交換について（主題）

- ・ 協議1 健康づくりにおける職域連携の推進について
- ・ 協議2 福岡県小児救急医療電話相談・救急電話相談の
利用拡大について
- ・ 協議3 災害時における保健所の機能強化に向けた訓練
等について

久留米市保健所運営協議会 委員名簿 (R7.7.1時点)

任期：令和7年7月1日～令和9年6月30日

NO.	団体区分	推薦団体及び職	委員氏名
1	学識	久留米大学医学部 公衆衛生学講座 主任教授	谷原 真一
2	医療	一般社団法人 浮羽医師会 会長	鬼塚 一郎
3		一般社団法人 大川三瀬医師会 会長	宿里 芳孝
4		一般社団法人 小郡三井医師会 会長	島田 昇二郎
5		一般社団法人 久留米医師会 会長	植田 省吾
6		一般社団法人 久留米歯科医師会 会長	首藤 俊介
7		一般社団法人 久留米三井薬剤師会 副会長	今村 葉子
8		公益社団法人 福岡県看護協会 13地区支部 地区支部長	高野 正代
9		一般社団法人 福岡県精神科病院協会 理事	本間 五郎
10		聖マリアヘルスケアセンター 生活習慣病科 診療部長 / 国際保健センター 副センター長	福井 卓子
11	公衆衛生	久留米市獣医師会 会長	佐藤 修一
12		公益社団法人 福岡県栄養士会 筑後支部 運営委員	関 美穂
13		久留米市食生活改善推進員協議会 会長	和田 久子
14		久留米市食品衛生協会 理事	栗野 季子
15	職域	久留米商工会議所 事務局長	笠 智宣
16	福祉	久留米介護福祉サービス事業者協議会 事務局長	吉永 美佐子
17	市民代表	久留米市校区まちづくり連絡協議会 会長	清水 啓介
18		民生委員児童委員協議会 副会長	佐藤 美紀子
19	関係行政機関	久留米広域消防本部 救急防災課 救急主幹	権藤 明夫
20		福岡県警久留米警察署 生活安全第一課長	時安 信孝

久留米市保健所運営協議会の役割について

1 久留米市保健所運営協議会の役割

久留米市保健所運営協議会は、地域保健法第 11 条に基づき、「久留米市保健所運営協議会条例」を制定し、設置されております。

その役割としては、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議することとなっております。

※地域保健とは、その地域の住民を対象とした保健活動全般のことを指します。具体的には、地域住民に対する衛生教育、健康相談、母子保健、歯科衛生、老人保健、統計調査など多種類の業務があげられます。その業務を実施する中心的な役割を担うのが保健所です。

2 久留米市保健所運営協議会の設置根拠

本運営協議会の設置根拠となる法律及び条例は以下のとおりです。

■地域保健法・抜粋(昭和 22 年法律第 101 号)

(設置)

第 5 条 保健所は、都道府県、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 252 条の 19 第 1 項の指定都市、同法第 252 条の 22 第 1 項の中核市その他の政令で定める市又は特別区が、これを設置する。

(運営協議会)

第 11 条 第 5 条第 1 項に規定する地方公共団体は、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議させるため、当該地方公共団体の条例で定めるところにより、保健所に、運営協議会を置くことができる。

※第 5 条第 1 項に規定する地方公共団体とは、都道府県、政令指定都市、中核市及び政令により保健所を設置する市とされています。

■久留米市保健所運営協議会条例（平成19年久留米市条例第41号）

（設置）

第1条 地域保健法（昭和22年法律第101号）第11条の規定に基づき、久留米市保健所運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（組織）

第2条 協議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、関係行政機関、医療関係団体、医療施設、学校、社会福祉施設、事業場等の代表者又は職員、学識経験者その他適当と認める者のうちから、市長が委嘱し、又は任命する。

（委員の任期）

第3条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第4条 協議会に、会長1人及び副会長1人を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

（会長及び副会長の職務）

第5条 会長は、協議会を代表し、議事その他の会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は欠けたときはその職務を代理する。

（会議）

第6条 協議会は、会長が招集する。

（会議の成立）

第7条 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

（会議の議事）

第8条 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

（庶務）

第9条 協議会の庶務は、久留米市保健所において処理する。

（委任）

第10条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

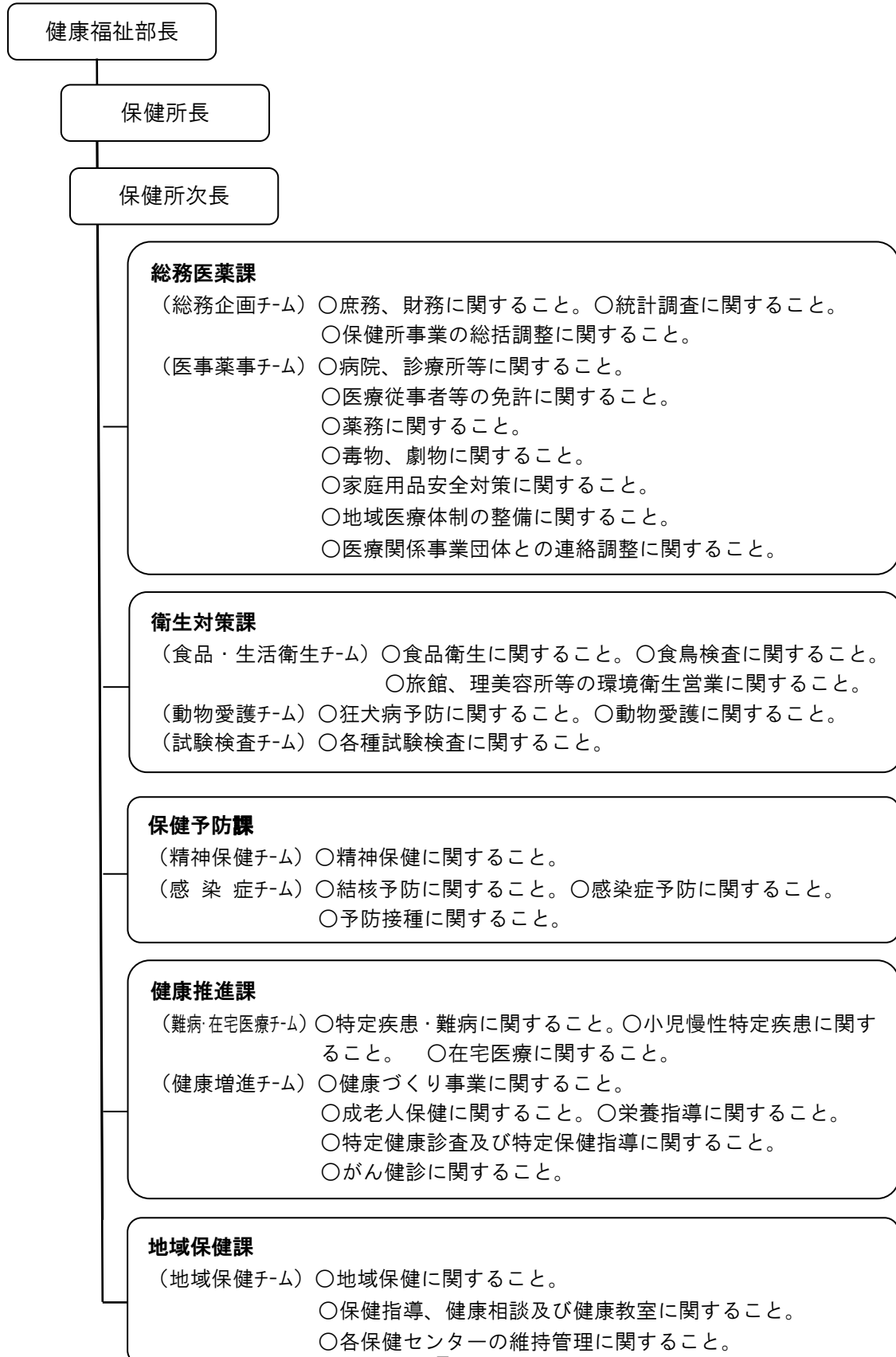
この条例は、平成20年4月1日から施行する。

久留米市保健所の概要について

久留米市保健所の組織

久留米市保健所は、市の健康福祉部に属し、その組織は、総務医薬課、衛生対策課、保健予防課、健康推進課、地域保健課の5課体制です。

(1) 組織図



保健所職員数

(令和7年5月1日現在)

区 分	部長級		次長級	課長級				課長補佐級			主査級					一般職							小計	正職員以外	合計		
	一般事務職	医療職	一般事務職	一般事務職	化学職	医療職	薬剤職	保健職	一般事務職	化学職	保健職	一般事務職	保健職	獣医職	薬剤職	栄養職	一般事務職	獣医職	薬剤職	化学職	保健職	栄養職				診療放射線職	技能労務職
保健所総務医薬課		1	1	1		1			2			1			1		4		1				1		14		14
保健所衛生対策課				1			1		1	1		1		1	2			3	3	1				1	16	5	21
保健所保健予防課				1				1	1		1		3				2				11				20	5	25
保健所健康推進課				1					1		1	2	1			1	3				6	2			18	3	21
保健所地域保健課					1						1	1	8								9				20	9	29
計		1	1	4	1	1	1	1	5	1	3	5	12	1	3	1	9	3	4	1	26	2	1	1	88	22	110

※任期付短時間勤務職員（育休代替）及び会計年度任用職員（Ⅲ種）を除く。

【議事に関する資料】

[1]令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について

令和6年度 久留米市保健所事業実績

課名		総務医薬課	
チーム名		総務企画チーム	医事業チーム
通年事業		○庶務、財務(随時) ○保健所事業の総括(随時) ○人口動態調査(毎月実施)	○病院、診療所等の申請、届出の受付(随時) ○医療法人の申請、届出の受付等(随時) ○衛生検査所の申請等の受付、精度管理業務(随時) ○薬局、医薬品販売業等の申請、届出の受付(随時) ◎薬物乱用防止啓発(随時) ○医療安全相談(随時) ○医療従事者の免許申請の受付(随時) ○医療施設動態調査実施(毎月実施) ○病院報告(毎月実施)
6年	4月	○衛生行政報告例調査の実施	○准看護師等(県知事免許)免許新規申請の受付(3月～) ○医師、保健師、看護師等(大臣免許)免許新規申請の受付(3月～)
	5月	○保健所運営協議会 ○地域保健・健康増進事業報告 ○保健師活動領域調査 ○医学生実習(九州大学5/24,5/29) ○地域・在宅看護論実習(久留米医師会看護専門学校5/21,5/28)	○不正大麻・けし撲滅運動(～6月) ○薬局・医薬品販売業・高度管理医療機器等販売貸与業・毒物劇物販売業更新の調査・受付
	6月	○国民生活基礎調査(世帯票)の実施 ○社会保障・人口問題基本調査(第9回世帯動態調査)の実施 ○公衆衛生看護学実習受入(九州大学6/3～7/12) ○6月議会一般質問対応	○毒物劇物取扱者試験願書の受付 ◎令和6年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(ヤング街頭キャンペーン)(6/23) ○診療所立入検査(～9月)
	7月	○公衆衛生看護学実習受入(久留米大学7/15～8/9) ○医学生実習(九州大学7/10,7/12) ○地域・在宅看護論実習(久留米医師会看護専門学校7/9,7/25)	○毒物劇物販売業者監視指導(～3月)
	8月	○公衆栄養学実習受入(中村学園大学8/26～8/30) ○公衆栄養学実習受入(武庫川女子大学8/26～8/30) ○公衆衛生看護学実習受入(聖マリア学院大学8/19～9/20)	○薬局・医薬品販売業・高度管理医療機器等販売貸与業・毒物劇物販売業更新の調査・受付 ○特定保険医療材料・再生医療等製品価格調査 ○精度管理専門委員会(第1回) ○衛生検査所外部精度管理(既知検体検査) ○病院立入検査説明会
	9月	○救急医療週間啓発事業の実施 ○研修医実習(聖マリア病院9/24～10/4) ○公衆衛生看護学実習受入(久留米大学9/23～10/18) ○9月議会一般質問対応 ○決算委員会	○衛生検査所立入検査 ○医薬品・医療機器等(薬局・医薬品販売業・医療機器等販売貸与業等)一斉監視指導(～12月)
	10月	○助産学実習(久留米大学10/22～11/19) ○次年度予算編成開始(～1月)	◎病院立入検査(～1月) ○麻薬免許継続申請の受付 ○麻薬年間届の受付(～11月) ◎薬物乱用防止啓発[大学祭等での啓発]
	11月	○人口動態調査票年次集計→死因一覧表作成	○薬局・医薬品販売業・高度管理医療機器等販売貸与業・毒物劇物販売業更新の調査・受付 ○配置従事者身分証明書継続受付(～12月) ○危険物運搬車輛の指導取締 ○精度管理専門委員会(第2回) ○医師・歯科医師・薬剤師調査(～1月) ○三師調査(～1月)
	12月	○助産学実習(聖マリア学院大学12/3～12/20) ○12月議会一般質問対応	○家庭用品試買検査(～1月)
7年	1月	○地域における母子保健実習(古賀国際看護学院1/13～2/23)	○取扱処方箋数届受付(～3月) ○准看護師試験願書の受付
	2月	○研修医実習(聖マリア病院2/10～2/21) ○保健職任期付短時間勤務職員採用試験	○薬局・医薬品販売業・高度管理医療機器等販売貸与業・毒物劇物販売業更新の調査・受付 ○衛生検査所立入検査結果報告会・研修会 ○特定保険医療材料・再生医療等製品価格調査
	3月	○3月議会一般質問対応 ○予算委員会	○准看護師等(県知事免許)免許新規申請の受付(～4月) ○医師、保健師、看護師等(大臣免許)免許新規申請の受付(～4月) ◎医療安全対策研修会(3/13～26 YouTube限定公開)
備考			

●新規・拡充事業 ◎重点事業

令和7年度 久留米市保健所事業計画

課名		総務医薬課	
チーム名		総務企画チーム	医事業チーム
通年事業		○庶務、財務(随時) ○保健所事業の総括(随時) ○人口動態調査(毎月実施)	○病院、診療所等の申請、届出の受付(随時) ○医療法人の申請、届出の受付等(随時) ○衛生検査所の申請等の受付、精度管理業務(随時) ○薬局、医薬品販売業等の申請、届出の受付(随時) ◎薬物乱用防止啓発(随時) ○医療安全相談(随時) ○医療従事者の免許申請の受付(随時) ○医療施設動態調査実施(毎月実施) ○病院報告(毎月実施) ○病院群輪番制事業 ○在宅当番医制事業 ○ドクターカー運行事業
7年	4月	○衛生行政報告例調査の実施	○准看護師等(県知事免許)免許新規申請の受付(3月～) ○医師、保健師、看護師等(大臣免許)免許新規申請の受付(3月～)
	5月	○地域保健・健康増進事業報告 ○保健師活動領域調査 ○医学生実習(九州大学5/12～6/2)	○不正大麻・けし撲滅運動(～6月) ○薬局・医薬品販売業・高度管理医療機器等販売貸与業・毒物劇物販売業更新の調査・受付
	6月	○国民生活基礎調査(世帯票)の実施 ○社会保障・人口問題基本調査(第9回世帯動態調査)の実施 ○公衆衛生看護学実習受入(九州大学6/2～7/11) ○6月議会一般質問対応 ○地域・在宅看護論実習(久留米医師会看護専門学校6/9～6/12)	○毒物劇物取扱者試験願書の受付 ◎令和7年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(ヤング街頭キャンペーン)(6/22) ○診療所立入検査(～9月)
	7月	○保健所運営協議会 ○公衆衛生看護学実習受入(久留米大学7/14～8/8)	○毒物劇物販売業者監視指導(～3月) ○第1回救急医療協議会
	8月	○公衆栄養学実習受入(中村学園大学8/25～8/29) ○公衆衛生看護学実習受入(聖マリア学院大学8/18～9/19)	○薬局・医薬品販売業・高度管理医療機器等販売貸与業・毒物劇物販売業更新の調査・受付 ○特定保険医療材料・再生医療等製品価格調査 ○精度管理専門委員会(第1回) ○衛生検査所外部精度管理(既知検体検査) ○病院立入検査説明会
	9月	○公衆衛生看護学実習受入(久留米大学9/22～10/17) ○9月議会一般質問対応 ○決算委員会 ○地域・在宅看護論実習(久留米医師会看護専門学校9/16～9/19)	○衛生検査所立入検査 ◎医療安全対策研修会 ○医薬品・医療機器等(薬局・医薬品販売業・医療機器等販売貸与業等)一斉監視指導(～12月) ○救急医療週間啓発事業の実施
	10月	○助産学実習(久留米大学10月下旬～11月下旬予定) ○次年度予算編成開始(～1月)	◎病院立入検査(～1月) ○麻薬免許継続申請の受付 ○麻薬年間届の受付(～11月) ○薬物乱用防止啓発[大学祭等での啓発]
	11月	○人口動態調査票年次集計→死因一覧表作成	○薬局・医薬品販売業・高度管理医療機器等販売貸与業・毒物劇物販売業更新の調査・受付 ○配置従事者身分証明書継続受付(～12月) ○危険物運搬車輛の指導取締 ○精度管理専門委員会(第2回)
	12月	○助産学実習(聖マリア学院大学12月上旬～下旬予定) ○12月議会一般質問対応	○家庭用品試買検査(～1月)
	1月	○地域における母子保健実習(古賀国際看護学院1月中旬～2月下旬)	○取扱処方箋数届受付(～3月) ○准看護師試験願書の受付
8年	2月	○保健職任期付短時間勤務職員採用試験	○薬局・医薬品販売業・高度管理医療機器等販売貸与業・毒物劇物販売業更新の調査・受付 ○衛生検査所立入検査結果報告会・研修会 ○特定保険医療材料・再生医療等製品価格調査 ○第2回救急医療協議会
	3月	○3月議会一般質問対応 ○予算委員会	○准看護師等(県知事免許)免許新規申請の受付(～4月) ○医師、保健師、看護師等(大臣免許)免許新規申請の受付(～4月)
備考			

●新規・拡充事業 ◎重点事業

令和6年度 久留米市保健所事業実績

課名		衛生対策課			
チーム名		食品・生活衛生チーム【食品】	食品・生活衛生チーム【生活】	動物管理チーム	試験検査チーム
通年事業		○食品営業新規・更新許可関係業務 ○食品収去検査 ○消費者・営業者への衛生教育(随時) ○食品営業関係施設等監視業務	○生活衛生営業等関係受付業務 ○水道、温泉等関係受付、監視業務 ○理容所・美容所・クリニック所監視 ○浴槽水レジオネラ検査	○犬の登録、狂犬病注射関係業務 ○犬の捕獲、犬猫引取・保護関係業務 ○犬猫の譲渡 ○動物取扱業関係登録・監視業務 ○特定動物関係受付、監視業務 ○動物飼養施設監視 ○犬猫の適正飼育啓発事業	- 保健所業務に係る試験検査 ○食品関係検査 ・食品収去検査 ・食中毒等検査 ○感染症関係検査 ・エイズ、性感染症検査(毎週水曜日) ・感染症患者接触者等検査 ○浴槽水検査 ○外部精度管理調査 ○検査機器更新 ○発生動向調査検査(カルバペネム耐性腸内細菌目細菌)
6年	4月	○九州広域連携協議会 ●漬物製造業者説明会 ●全国高等学校総合体育大会、SAGA2024国民スポーツ大会にかかるとる食品関係施設の重点監視	●全国高等学校総合体育大会、SAGA2024国民スポーツ大会にかかるとる宿泊施設の重点監視	○犬の狂犬病集団予防注射	
	5月	○九州各県・政令指定都市・中核市生活衛生主管課長会議 ○食品営業許可更新受付 ○福岡県食品表示監視協議会 ○集団給食施設監視指導(学校)	○九州各県・政令指定都市・中核市生活衛生主管課長会議		
	6月	○集団給食施設監視指導(保育所)		○食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会 ○飼い主のいない猫の不妊・去勢手術支援事業(～2月)	○HIV夜間検査(HIV検査普及週間)
	7月	○集団給食施設監視指導(事業所等) ○九州・山口政令市生活衛生主管課長会議 ○夏期食品一斉取締 ○食中毒予防講習会(全2回) ○製菓衛生師試験受付	○クリーニング師受験願書受付 ○九州・山口政令市生活衛生主管課長会議 ○遊泳用プール監視 ○福岡県美容組合講習会	○久留米市どうぶつYOU友事業推進協議会総会 ○福岡県ペットスケッチコンクール(9月に回収、提出)	
	8月	○食品営業許可更新受付 ○食品衛生月間事業 ○九州地区食品衛生担当係長及び担当者会議	○生活衛生関係営業指導職員研修会	○全国動物管理関係事業所協議会九州ブロック会議 ○九州各県・指定都市等乳肉衛生担当係長会議	
	9月				○家庭用品検査
	10月	○集団給食施設監視(病院)	○水道施設監視(～1月)	○久留米市地区環境衛生連合会大会	○感染症外部精度管理(コレラ)
	11月	○食品営業許可更新受付 ○ノロウイルス食中毒予防講習会	○九州各県・政令指定都市・中核市生活衛生主管係長会議 ○九州各県・政令市水道担当係長会議 ○理容所、美容所、クリニック所監視(～2月)	○令和6年ペット防災図上訓練	●学祭即日検査(HIV・梅毒)
	12月	○年末食品一斉取締 ○フグ早朝監視			○HIV夜間即日検査(世界エイズデー啓発)
7年	1月	○フグ処理師試験受付		○福岡県内動物愛護・管理センター会議 ○福岡県動物取扱責任者研修 ○都道府県・指定都市・中核市動物愛護管理行政主管課長会議	
	2月	○食品営業許可更新受付 ○食品衛生監視指導計画パブリックコメント	○生活衛生関係技術担当者研修会	○全国動物管理関係事業所協議会全国会議 ○狂犬病予防集団注射打合せ会議(獣医師会)	
	3月				●久留米市感染症予防計画に基づく検査訓練
備考					

●新規・拡充事業 ◎重点事業

令和7年度 久留米市保健所事業計画

課名		衛生対策課			
チーム名		食品・生活衛生チーム【食品】	食品・生活衛生チーム【生活】	動物愛護チーム	試験検査チーム
通年事業		○食品営業新規・更新許可関係業務 ○食品収去検査 ○消費者・営業者への衛生教育(随時) ○食品営業関係施設等監視業務	○生活衛生営業等関係受付業務 ○水道、温泉等関係受付、監視業務 ○理容所・美容所・クリニック所監視 ○浴槽水レジオネラ検査	○犬の登録、狂犬病注射関係業務 ○犬の捕獲、犬猫引取・保護関係業務 ○犬猫の譲渡 ○動物取扱業関係登録・監視業務 ○特定動物関係受付、監視業務 ○動物飼養施設監視 ○犬猫の適正飼育啓発事業	- 保健所業務に係る試験検査 ○食品関係検査 ・食品収去検査 ・食中毒等検査 ●食品添加物分析法の妥当性確認(発色剤・漂白剤) ○感染症関係検査 ・HIV・性感染症検査(毎週水曜日) ・感染症患者接触者等検査 ○浴槽水検査 ○家庭用品検査 ○外部精度管理調査 ○検査機器更新 ○発生動向調査検査(カルバペネム耐性腸内細菌目細菌)
7年	4月	○九州広域連携協議会		○犬の狂犬病集団予防注射	
	5月	○九州各県・政令指定都市・中核市生活衛生主管課長会議 ○食品営業許可更新受付 ○福岡県食品表示監視協議会 ○集団給食施設監視指導(学校)	○九州各県・政令指定都市・中核市生活衛生主管課長会議	●動物愛護センター開所	
	6月	○集団給食施設監視指導(保育所)	●宿泊施設の重点監視(改正旅館業法に係る研修の実施確認)(～2月)	○食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会 ◎飼い主のいない猫の不妊・去勢手術支援事業(～2月)	○HIV夜間検査(HIV検査普及週間)
	7月	○集団給食施設監視指導(事業所等) ○九州・山口政令市生活衛生主管課長会議 ○夏期食品一斉取締 ●健康食品製造施設の重点監視 ○食中毒予防講習会(全2回) ○製菓衛生師試験受付	○クリーニング師受験願書受付 ○九州・山口政令市生活衛生主管課長会議 ○遊泳用プール監視 ○福岡県美容組合講習会	○久留米市どうぶつYOU友事業推進協議会総会 ○福岡県ペットスケッチコンクール(9月に回収、提出) ○全国動物管理関係事業所協議会九州ブロック会議 ○九州各県・指定都市等乳肉衛生担当係長会議	
	8月	○食品営業許可更新受付 ○食品衛生月間事業 ○九州地区食品衛生担当係長及び担当者会議	○生活衛生関係営業指導職員研修会		○HIV・梅毒即日検査
	9月			○動物園等における高病原性鳥インフルエンザ対応のための現地実務講習会	
	10月	○集団給食施設監視(病院)	○水道施設監視(～1月)	○久留米市地区環境衛生連合会大会	
	11月	○食品営業許可更新受付 ○ノロウイルス食中毒予防講習会	○九州各県・政令指定都市・中核市生活衛生主管係長会議 ○九州各県・政令市水道担当係長会議 ○理容所、美容所、クリーニング所監視(～2月)	○筑後ブロック動物行政担当者会議 ○福岡県内動物愛護・管理センター会議	○久留米市感染症予防計画に基づく検査訓練
	12月	○年末食品一斉取締 ○フグ早期監視			○HIV夜間即日検査(世界エイズデー啓発)
8年	1月	○フグ処理師試験受付		○福岡県動物取扱責任者研修 ○都道府県・指定都市・中核市動物愛護管理行政主管課長会議	
	2月	○食品営業許可更新受付 ○食品衛生監視指導計画パブリックコメント	○生活衛生関係技術担当者研修会	○全国動物管理関係事業所協議会全国会議 ○狂犬病予防集団注射打合せ会議(獣医師会)	
	3月				
備考					

●新規・拡充事業 ◎重点事業

令和6年度 久留米市保健所事業実績

課名		保健予防課	
チーム名	精神保健チーム	感染症チーム	
		感染症事業	予防接種事業
通年事業		○結核等事例検討会 ○結核患者接触者健康診断 ○感染症診査協議会結核専門部会(2回/月) ○結核医療費給付事務 ○応急入院・入院勧告等措置業務 ○結核専門病院との定例カンファレンス ○結核DOTS事業 ○結核定期病状調査 ○結核指定医療機関の申請・指定業務 ○感染症発生動向調査事業 ○感染症発生時の積極的疫学調査 ○感染症に係る電話・来所相談 ○外部精度管理事業(検査施設における病原体等検査の業務管理) ○エイズ・性感染症の相談・検査(毎週水曜) ○肝炎ウイルス検査(市内受託医療機関にて実施) ○ウイルス性肝炎重症化予防推進事業受託業務 ○肝炎ウイルス陽性者等フォローアップ事業 ○風しん抗体検査(第5期、妊娠希望者等) ○蚊媒介感染症対策 ○外来感染症対策向上加算カンファへの参加 ○各種感染症訓練(2類感染症・蚊媒介・鳥インフルエンザ・IHEAT) ○市新型インフルエンザ等対策行動計画の策定	○定期予防接種実施 ○任意予防接種助成実施:おたふくかぜ ○風しん予防接種(抗体価の低い人向け)実施 ○予防接種電話相談・来所相談 ○子宮頸がん予防ワクチン接種後相談 ○予防接種依頼書受付発行 ○母子健康手帳再交付時の予防接種履歴転記 ○海外での接種履歴の翻訳転記 ○予防接種事故報告書受付、対応 ○長期療養者受付、紹介状発行 ○造血幹細胞移植後任意接種助成 ○窓口、訪問等の関係者研修会実施 ○健康被害給付事業、支払い等 ○予防接種ミニ研修会実施 ○県外接種の償還払い申請受付 ○未接種者への接種勧奨個別通知 ・MR1期個別通知(1歳10か月児)毎月 ・二種混合個別通知(11歳)毎月 ・日脳1期追加(4歳)、2期(9歳)毎月 ・MR2期個別通知(年長児)年3回 ・高齢者肺炎球菌(65歳10か月) ○HPVワクチンに関する周知(小6・高1・キャッチアップ接種)
6年	4月	○セーフコミュニティ自殺予防対策委員会 ○精神保健福祉業務連携会議	○風しん第5期定期接種対象者抗体検査委託(R4.3→R7.3まで延長) ○結核健康教育(日本語学校)
	5月	○ギャンブル等依存症問題啓発週間 ・JR駅等でのポスター掲示 ・大型商業施設内での啓発 ・市民図書館における相談会の開催(全国ギャンブル依存症家族の会と協働) ○大学生向けメンタルヘルス研修	○風しん抗体検査未受診者への勧奨ハガキ発送 ○風しん5期市内企業へのチラシ送付第1弾(10人以上)
	6月		○風しん5期市内企業へのチラシ送付第2弾(10人未満) ○HIV・梅毒即日検査(6/7) ○結核コホート検討会(1回目) ○結核健康教育(日本語学校)
	7月	○自殺対策推進調整会議 ○職域メンタルヘルス講演会	○病原体検体搬送(ゆうパック)研修会7月 ○結核行政事務指導監査(7/1～2) ○学校結核対策委員会
	8月	○自殺対策推進委員会	○結核予防技術者地区講習会 ○肝炎フォローアップ通知
	9月	○自殺予防週間啓発 ・庁内関係部署・JR駅等でのポスター掲示 ・市内大学・高専のポータルにてこころのケア等の情報発信	○結核予防週間普及啓発事業(医療機関・高齢者施設・労働者等へのチラシ配布) ○介護事業者協議会(外国人対策説明)
	10月	○かかりつけ医・精神科医連携研修	○ホームレス健診 ○感染症指定医療機関合同訓練(聖マリア病院) ○感染症審査協議会
			○定期予防接種委託 ○MR2期勧奨ハガキ ○日本脳炎特例対象者個別通知(18歳)
			○予防接種ミニ研修会 ○HPVワクチン勧奨ハガキ送付(キャッチアップ) ○HPVワクチン勧奨ハガキ送付(高1・小6)
			○MR2期・日脳2期・2種混合未接種者勧奨 ○就学前健診MR2期チラシ配布 ○予防接種ミニ研修会
			○予防接種健康被害調査委員会 ○高齢者インフルエンザ・新型コロナワクチン助成開始(10/1～1/31)

令和6年度 久留米市保健所事業実績

課名		保健予防課		
チーム名		精神保健チーム	感染症チーム	
			感染症事業	予防接種事業
	11月	○精神科救急医療システム筑後ブロック関係機関連携会議(R6南筑後・R7久留米市) ○あのか祭でのアルコール啓発	○結核コホート検討会(2回目) ○九州・山口感染症担当学会議 ○性感染症臨時検査(久留米大学園祭) ○福岡県HIV陽性者地域支援ネットワーク会議	
	12月	○校区社協会会長ゲートキーパー養成研修 ○市職員に対するゲートキーパー研修 ○マインドフルネス動画配信開始	◎世界エイズデー啓発事業(臨時即日検査)12/6 ◎風しん抗体検査未受診者・抗体不十分者への勧奨ハガキ発送 ○鳥インフルエンザ所内訓練 ○IHEAT研修①(e-ラーニング)①	
7年	1月	○自殺対策連絡協議会 ○依存症関係機関意見交換会	○IHEAT・健康危機対応研修②	○来年度予防接種計画 ○MR2期未接種者勧奨(個別通知)
	2月	○精神保健福祉業務連携会議 ○職域メンタルヘルス連絡会議	○結核コホート検討会(3回目)	○キャッチアップ接種延長(個別通知)
	3月	○自殺対策強化月間 庁内関係部署・JR駅等でのポスター掲示、市立図書館にて啓発・図書展示 ○精神保健福祉関係機関連絡会議 ○心の健康づくり講演会	○福岡県麻しん風しん対策会議 ○感染症審査協議会	○予防接種週間(3/1～3/7)
備 考				

●新規・拡充事業 ◎重点事業

令和6年度予防接種事業(新型コロナワクチン)

1 目的

全額公費による新型コロナワクチンの接種は、令和6年3月31日で終了した。
令和6年4月以降は、「予防接種法上のB類疾病」に位置づけ、高齢者等を対象として実施する(詳細は下記)。対象者は接種費用の一部自己負担額が発生する。

なお予防接種対象者以外の人には「任意接種」となるため、季節性インフルエンザワクチンと同様、全額自己負担による接種となる。

※B類疾病:高齢者の肺炎球菌、高齢者の季節性インフルエンザワクチンと同様、個人の重症化予防を目的としたもの

2 事業概要

対象者	・65歳以上の者 ・60歳以上65歳未満の者で、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者
接種間隔	毎年度一回
接種の時期	令和6年 秋冬
使用するワクチン	国の「予防接種・ワクチン分科会」にて検討する
自己負担額	国による、ワクチン費用と接種費用の調査結果を元に各自治体で設定 (市県民税非課税世帯、生活保護世帯は自己負担なしで接種可能とする) 【令和6年度】3,260円

令和7年度 久留米市保健所事業計画

課名		保健予防課		
チーム名		精神保健チーム	感染症チーム	
			感染症事業	
			予防接種事業	
通年事業		○(緊急)措置入院業務(通報対応・退院支援など) ○精神科医による現地診察 ○精神科病院実地指導 ○精神保健福祉に関する相談 ○適正飲酒指導 ○こころの相談カフェ ○生活・法律・こころの相談会 ○保健師・精神保健福祉士による家庭訪問指導 ○医療観察法ケア会議 ○ケース検討会 ○自死遺族のつどい「わかち合いの会」 ○SOSの出し方教育 ◎市民・団体等に対するゲートキーパー育成のための講師派遣 ○市民活動団体への支援 ○精神保健に関する普及啓発(ラジオ・ホームページ・LINEなど)	○結核等事例検討会 ○結核患者接触者健康診断 ○感染症診査協議会結核専門部会(2回/月) ○結核医療費給付事務 ○応急入院・入院勧告等措置業務 ○結核専門病院との定例カンファレンス ○結核DOTS事業 ○結核定期病状調査 ○結核指定医療機関の申請・指定業務 ○感染症発生動向調査事業 ※ARIサーベイランスの開始 ○感染症発生時の積極的疫学調査 ○感染症に係る電話・来所相談 ○外部精度管理事業(検査施設における病原体等検査の業務管理) ○エイズ・性感染症の相談・検査(毎週水曜) ○肝炎ウイルス検査(市内受託医療機関にて実施) ○ウイルス性肝炎重症化予防推進事業受託業務 ○肝炎ウイルス陽性者等フォローアップ事業 ○風しん抗体検査(妊娠希望者等) ○蚊媒介感染症対策 ○外来感染症対策向上加算カンファへの参加 ○各種感染症訓練(2類感染症・蚊媒介・鳥インフルエンザ・IHEAT) ○1類感染症対応訓練(久留米市が当番年度)	○定期予防接種実施 ○任意予防接種助成実施:おたふくかぜ ○風しん予防接種(抗体価の低い人向け)実施 ○予防接種電話相談・来所相談 ○子宮頸がん予防ワクチン接種後相談 ○予防接種依頼書受付発行 ○母子健康手帳再交付時の予防接種履歴転記 ○海外での接種履歴の翻訳転記 ○予防接種事故報告書受付、対応 ○長期療養者受付、紹介状発行 ○造血幹細胞移植後任意接種助成 ○窓口、訪問等の関係者研修会実施 ○健康被害給付事業、支払い等 ○予防接種ミニ研修会実施 ○県外接種の償還払い申請受付 ○未接種者への接種勧奨個別通知 ・MR1期個別通知(1歳10か月児)毎月 ・二種混合個別通知(11歳)毎月 ・日脳1期追加(4歳)、2期(9歳)毎月 ・MR2期個別通知(年長児)年3回 ・高齢者肺炎球菌(65歳10か月) ○HPVワクチンに関する周知(小6・高1) ○高齢者带状疱疹ワクチン(4月～)
	7年	4月	○精神保健福祉業務連携会議(1回目) ◎結核健康教育(日本語学校)	○定期予防接種委託 ○MR2期勧奨ハガキ ○日本脳炎特例対象者個別通知(18歳) ◎風しん予防接種(第5期)勧奨ハガキ発送 ○高齢者带状疱疹ワクチン対象者個別通知
		5月	○ギャンブル等依存症問題啓発週間 ・JR駅等でのポスター掲示 ・大型商業施設内での啓発 ・相談会の開催(全国ギャンブル依存症家族の会と協働)	◎新型コロナウイルス等対策行動計画策定市町村説明会 ○予防接種ミニ研修会 ○HPVワクチン勧奨ハガキ送付(高1・小6) ○MRⅠ期Ⅱ期延長対象者通知
		6月	○セーフコミュニティ自殺予防対策委員会(1回目)	○予防接種健康被害調査委員会 ◎1期定期病状調査
		7月	○自殺対策推進調整会議 ○保護者向け「子どもの心の変化に注意」チラシ配布(夏休み前)	○結核予防技術者地区別講習会 ○学校結核対策委員会 ◎市新型コロナウイルス等対策行動計画調整会議(次長級) ○感染症予防研修会(高齢者施設等向け)
	8月	○自殺対策推進委員会 ○子ども向けLINEを使った情報発信「新学期がゆううつなあなたへ」(夏休み明け) ○職域メンタルヘルス講演会	○肝炎フォローアップ通知 ○病原体検体搬送(ゆうパック)研修会8月 ○性感染症臨時検査(土曜開催) ○MR2期・日脳2期・2種混合未接種者勧奨	

令和7年度 久留米市保健所事業計画

課名		保健予防課		
チーム名		精神保健チーム	感染症チーム	
			感染症事業	予防接種事業
	9月	○自殺予防週間啓発 ・庁内関係部署・JR駅等ポスター掲示 ・市内大学・高専のポータルにてこころのケア等の情報発信 ・こころの健康に関するLINE発信 ○こころの健康づくり講演会 ○若者向けメンタルヘルス研修(祐誠高校1年)	○結核予防週間普及啓発事業 (医療機関・高齢者施設・労働者等へのチラシ配布) ○感染症指定医療機関合同訓練(新古賀病院)	○予防接種ミニ研修会 ○就学前健診MR2期チラシ配布
	10月	○かかりつけ医・精神科医連携研修 ○市職員に対するゲートキーパー研修 ○セーフコミュニティ自殺予防対策委員会(2回目)	○感染症審査協議会 ◎市新型インフルエンザ等対策行動計画調整会議(次長級)② ○IHEAT研修①(e-ラーニング)①	◎高齢者インフルエンザ・新型コロナワクチン助成開始(10/1～1/31)
	11月	○精神科救急医療システム筑後ブロック関係機関連携会議 ○心の健康づくり大会 ○あのか祭でのアルコール啓発	○結核コホート検討会(2回目) ○九州・山口感染症担当者会議 ◎市新型インフルエンザ等対策行動計画連絡会議(部長級)	
	12月		◎世界エイズデー啓発事業(臨時即日検査)12/6 ○鳥インフルエンザ所内訓練 ○結核医療機関向け研修会(12/10)	
8年	1月	○職域メンタルヘルス連絡会議 ○自殺対策連絡協議会	○IHEAT・健康危機対応研修②	○来年度予防接種計画 ○MR2期末接種者勧奨(個別通知)
	2月	○精神保健福祉業務連携会議(2回目)	○結核コホート検討会(3回目)	
	3月	○自殺対策強化月間 ・庁内関係部署・JR駅等ポスター掲示・市立図書館にて啓発・図書展示 ・こころの健康に関するLINE発信 ○精神保健福祉関係機関連絡会議	○福岡県麻しん風しん対策会議 ○感染症審査協議会	○予防接種週間(3/1～3/7) ○予防接種ミニ研修会
備考				

●新規・拡充事業 ◎重点事業

令和7年度予防接種事業(帯状疱疹ワクチン)

1 目的

令和7年4月より、「予防接種法上のB類疾病」に位置づけ、高齢者等を対象として実施する(詳細は下記)。対象者は接種費用の一部自己負担額が発生する。

なお定期接種対象者以外の方は「任意接種」となるため、全額自己負担による接種となる。

※B類疾病:高齢者の肺炎球菌、高齢者の季節性インフルエンザワクチン、新型コロナウイルスワクチンと同様、個人の重症化予防を目的としたもの

2 事業概要

対象者	65歳の方を対象に接種。ただし、5年の経過措置として、70歳から5歳刻みで100歳までも対象。また、100歳以上の方は令和7年度に限り全員対象。	
種類	組換えワクチン	生ワクチン
接種回数	2回	1回
市の支援額	11,681円×2回	5,481円
本人負担額	10,000円×2回	3,000円

※市県民税非課税世帯等は無料

令和6年度 久留米市保健所事業実績

課名		健康推進課	
チーム名		健康増進チーム	難病・在宅医療チーム
通年事業		○ 第3期「健康くるめ21」計画進捗管理 ○ 第3期「データヘルス」計画進捗管理 ◎ くるめ健康のびのびポイント事業 ○ 校区ウォーキング事業 ○ ラジオ体操推進事業 ○ 健康推進ボランティア団体支援事業 (食生活改善推進委員会協議会、くるめすこやか推進会) ◎ たばこ対策事業 (禁煙週間、禁煙相談、たばこと健康教室、受動喫煙防止対策) ○ 総合健康相談 ◎ 特定健診・保健指導、各種がん検診等 ○ 重症化予防事業(糖尿病、高血圧、脂質異常症、CKD) ○ CKD対策事業 ○ 栄養相談 ○ 健康づくり応援店の促進 ○ 高校生・大学生の食育推進 ○ 特定給食施設巡回指導 ○ 食品の栄養成分表示の指導 ○ 調理師免許申請等受付 ○ 原爆被爆者援護事業	◎ 特定医療費(指定難病)助成事業各種申請受付 ○ 難病患者地域支援対策推進事業(訪問診療) ○ 在宅人工呼吸器使用患者支援事業申請受付 ◎ 小児慢性特定疾病医療助成事業各種申請受付 ○ 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 (相談支援、レスパイト事業申請受付) ○ 小児慢性特定疾病審査会(毎月) ○ 肝炎治療費助成各種申請受付 ○ 肝がん・重度肝硬変医療費助成各種申請受付 ○ 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業申請受付 ○ 石綿健康被害救済給付事業申請受付 ○ 若年者在宅ターミナルケア支援事業申請受付 ○ 骨髄等移植ドナー助成事業申請受付 ○ アピアランスケア推進事業申請受付 ◎ 在宅医療・介護連携推進事業 (地域住民への普及啓発・出前講座) ○ 在宅医療・介護連携センターの運営 (久留米、小郡三井、大川三藩、浮羽の4医師会に委託し、医療・介護関係者への相談支援、知識習得等の研修実施等)
6年	4月	○ つつじマーチブース出展(4/20、4/21) (くるめ健康のびのびポイントアプリ)関連)	
	5月	● 西鉄久留米駅周辺受動喫煙防止啓発キャンペーン(5/22) ○ 調理師試験願書配布(5/7～6/3) ○ 各種けんしん説明会(医療機関向け)(5/22～23) ○ 禁煙週間啓発事業(5/31～6/6) ◎ 熱中症対策(5～9月)	○ 筑後ブロック難病担当者会議
	6月	◎ 特定健康診査(6～3月) ○ 特定健康診査SMS受診勧奨(6～11月) ◎ 特定保健指導(6～3月) ○ 生活習慣病予防健康診査(6～11月) ◎ 各種がん検診(6～11月)※胃内視鏡検査は3月末まで ○ がん検診SMS受診勧奨(6月～) ● 歯周病検診(6～3月) ○ 歯の健康フェスタ(6/9) ○ 特定給食施設等研修会(6/18) ○ 食生活改善推進員フォロー教室(6/12～6/14) ○ 食生活改善推進員養成教室(6/5～7/24) ○ くるめすこやか推進員フォロー教室(6/7)	○ 在宅医療・介護連携推進協議会(ACP部会) ◎ 特定医療費(指定難病)更新手続き開始(6～10月)
	7月	○ がん検診ハガキ受診勧奨(大腸がん、子宮頸がん)(7月)	○ 特定医療費(指定難病)更新手続き集中受付期間 (7月1日～11日)、第一回進達(7/22)
	8月	● 特定健診未受診者への医療情報収集事業(8月～2月) ○ がん検診SMS受診勧奨(子宮がん、乳がん)(8/21、10/16) ○ 食生活改善推進員養成教室(8/20～10/8) ○ くるめすこやか推進員フォロー教室(8/2)	○ 特定医療費(指定難病)更新第二回進達(8/19)
	9月	○ 特定健診未受診者への勧奨ハガキ(9/3)(肺がん同時勧奨) ○ 食生活改善推進員フォロー教室(9/6) ○ がん検診ハガキ受診勧奨(子宮頸がん)(9/17) ● 特定保健指導利用勧奨(9～2月) ● 実証事業ICT活用特定保健指導(9～3月) ○ 食生活改善普及運動月間キャンペーン(9/1～30)	○ 特定医療費(指定難病)更新第三回進達(9/20) ○ 難病患者地域支援対策推進事業(難病相談従事者研修会)
	10月	○ ラジオ体操講習会(10/12) ○ 市民ラジオ体操の集い(10/13) ○ くるめ健康のびのびウォーク(10/26) ○ くるめすこやか推進員フォロー教室(10/18) ○ 国民健康・栄養調査、歯科実態調査(10月～11月) ○ 国民健康・栄養調査、歯科実態調査(身体状況調査)(10/31)	◎ 小児慢性特定疾病更新手続き開始(10～12月) ○ 小児慢性特定疾病更新手続き集中受付(10/7～10/11) ○ 在宅医療・介護連携推進協議会(入退院調整部会)
	11月	○ くるめ健康のびのびポイントアプリ オンラインウォーキング(11/1～30) ○ くるめ食育ギャラリー(農業まつり11/10、11) ○ 食生活改善推進員フォロー教室(11/5) ○ 国民健康・栄養調査、歯科実態調査(身体状況調査)(11/13) ○ CKD対策検討委員会(糖尿病専門部会)(11/28)	○ 特定医療費(指定難病)更新第四回進達(11/8) ○ 小児慢性特定疾病更新手続き集中受付(11/18～11/22) ○ 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(ピアカウンセリング) ○ 在宅医療・介護連携推進事業 (地域住民への普及啓発・市民公開講座)
	12月	○ 各種検診部会(12/2、3、4) ○ CKD対策検討委員会(腎透析専門医部会)(12/5) ○ CKD対策検討委員会(かかりつけ医部会)(12/10) ○ 国民健康保険運営協議会(12/24) ○ 特定健診等合同検討会(12/26)	○ 小慢・難病対策地域協議会

令和6年度 久留米市保健所事業実績

課名		健康推進課	
チーム名		健康増進チーム	難病・在宅医療チーム
7年	1月	○ 特定健診未受診者への勧奨ハガキ(1月) ○ ボランティア団体フォロー教室(1/31) ○ くるめすこやか推進員養成教室(1/15、22、29、2/5、12、19)	○ 在宅医療・介護連携推進協議会(ACP部会)
	2月	○ 特定給食施設等実態調査(2月) ○ 「健康くるめ21」計画推進協議会(2/4) ○ くるめすこやか推進員フォロー教室(2/5) ○ 特定健診等合同検討会(2/20) ○ 給食施設関係者等研修会(2/21) (特定給食施設等研修会、調理師研修会、地域活動栄養士研修会)	○ 難病患者地域支援対策推進事業 (久留米大学病院難病支援調整会議)
	3月	○ 食生活改善推進員フォロー教室(3/19)	○ 在宅医療・介護連携推進協議会(全体会)
備 考			

●新規・拡充事業 ◎重点事業

令和7年度 久留米市保健所事業計画

課名		健康推進課	
チーム名		健康増進チーム	難病・在宅医療チーム
通年事業		○ 第3期「健康くめ21」計画進捗管理 ○ 第3期「データヘルス」計画進捗管理 ◎ くるめ健康のびのびポイント事業 ○ 校区ウォーキング事業 ○ ラジオ体操推進事業 ○ 健康推進ボランティア団体支援事業 (食生活改善推進委員会協議会、くるめすこやか推進会) ◎ たばこ対策事業 (禁煙週間、禁煙相談、たばこ健康教室、受動喫煙防止対策) ○ 総合健康相談 ◎ 特定健診・保健指導、各種がん検診等 ● 重症化予防事業(糖尿病、高血圧、脂質異常症、CKD) ○ CKD対策事業 ○ 栄養相談 ○ 健康づくり応援店の促進 ○ 高校生・大学生の食育推進 ○ 特定給食施設巡回指導 ○ 食品の栄養成分表示の指導 ○ 調理師免許申請等受付 ○ 原爆被爆者援護事業	◎ 特定医療費(指定難病)助成事業各種申請受付 ○ 難病患者地域支援対策推進事業(訪問診療) ○ 在宅人工呼吸器使用患者支援事業申請受付 ◎ 小児慢性特定疾病医療助成事業各種申請受付 ○ 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 (相談支援、レスパイト事業申請受付) ○ 小児慢性特定疾病審査会(毎月) ○ 肝炎治療費助成各種申請受付 ○ 肝がん・重度肝硬変医療費助成各種申請受付 ○ 先天性血液凝固因子障害等治療研究事業申請受付 ○ 石綿健康被害救済給付事業申請受付 ○ 若年者在宅ターミナルケア支援事業申請受付 ○ 骨髄等移植ドナー助成事業申請受付 ○ アピアランスケア推進事業申請受付 ◎ 在宅医療・介護連携推進事業 (地域住民への普及啓発・出前講座) ○ 在宅医療・介護連携センターの運営 (久留米、小郡三井、大川三藩、浮羽の4医師会に委託し、医療・介護関係者への相談支援、知識習得等の研修実施等)
7年	4月		
	5月	● 受動喫煙対策キャンペーン(5/26～6/6) ○ 調理師試験願書配布(5/7～6/3) ○ 各種けんしん説明会(医療機関向け)(5/21～22) ○ 禁煙週間啓発事業(5/31～6/6) ◎ 熱中症対策(5～10月)	○ 筑後ブロック難病担当者会議
	6月	◎ 特定健康診査(6～3月) ○ 特定健康診査SMS受診勧奨(6月～) ◎ 特定保健指導(6～3月) ○ 生活習慣病予防健康診査(6～11月) ◎ 各種がん検診(6～11月)※胃内視鏡検査は3月末まで ○ 歯周病検診(6～3月) ○ 歯の健康フェスタ(6/1) ● 熱中症予防啓発イベント(6/7) ○ 特定給食施設等研修会(6/25) ○ 食生活改善推進員フォロー教室(6/9、11、13) ○ ラジオ体操講習会(6/29)	○ 在宅医療・介護連携推進協議会(ACP部会) ◎ 特定医療費(指定難病)更新手続き開始(6～10月) ○ 特定医療費(指定難病)更新手続き集中受付期間 (6月24日～7月10日)、第一回進達(7/18)
	7月	○ 食生活改善推進員養成教室(7/1～8/27)南部保健センター ○ 食生活改善推進員養成教室(7/4～10/17)城島げんきかん ● ラジオ体操3か月チャレンジ(7/19～10/17) ○ CKD研修会(7/24)	○ 特定医療費(指定難病)更新手続き集中受付期間 (6月24日～7月10日)、第一回進達(7/18)
	8月	○ 特定健診未受診者への医療情報収集事業(8月～2月) ○ くるめすこやか推進員フォロー教室(8/26) ◎ 特定保健指導利用勧奨(8～2月) ○ がん検診未受診者への勧奨ハガキ (乳がん・子宮頸がん)(8月)	○ 特定医療費(指定難病)更新第二回進達(8/18)
	9月	○ 食生活改善推進員フォロー教室(9月) ○ 実証事業ICT活用特定保健指導(9～3月) ○ 特定健診未受診者への勧奨ハガキ(9月) ○ 県南十市保健医療連絡協議会会議 ○ 食生活改善普及運動月間キャンペーン(9/1～30)	○ 特定医療費(指定難病)更新第三回進達(9/19) ○ 難病患者地域支援対策推進事業(難病相談従事者研修会)
	10月	○ 健康くめ21協議会委員委嘱(10月1日～) ○ くるめすこやか推進員フォロー教室(10月) ○ 飲食店禁煙対策支援の開始(10月)	◎ 小児慢性特定疾病更新手続き開始(10～12月) ○ 小児慢性特定疾病更新手続き集中受付(10/6～10/10) ○ 在宅医療・介護連携推進協議会(入退院調整部会)
	11月	○ 市民ラジオ体操の集い(11/2) ○ くるめすこやか推進員フォロー教室(11/18) ○ くるめ健康のびのびポイントアプリ オンラインウォーキング(11月) (企業対抗も同時実施) ○ くるめ食育ギャラリー(農業まつり11月) ○ 食生活改善推進員フォロー教室(11月) ○ 国民健康・栄養調査(11月) ○ CKD対策検討委員会(11月) (腎透析専門医部会、糖尿病専門部会)	○ 特定医療費(指定難病)更新第四回進達(11/7) ○ 小児慢性特定疾病更新手続き集中受付(11/17～11/21) ○ 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業(ピアカウンセリング) ○ 在宅医療・介護連携推進事業 (地域住民への普及啓発・市民公開講座)

令和7年度 久留米市保健所事業計画

課名		健康推進課	
チーム名		健康増進チーム	難病・在宅医療チーム
	12月	○ CKD対策検討委員会（かかりつけ医部会）（12月） ○ 各種検診部会（12月） ○ 特定健診等合同検討会（1回目12月下旬） ○ 国民健康保険運営協議会（第2回12月）	○ 小慢・難病対策地域協議会
8年	1月	○ 特定健診未受診者への勧奨ハガキ（1月） ○ ボランティア団体フォロー教室（1月）	○ 在宅医療・介護連携推進協議会（ACP部会）
	2月	○ 特定給食施設等実態調査（2月） ○ くるめすこやか推進員フォロー教室（2/25） ○ 特定健診等合同検討会（2回目2月中旬） ○ 給食施設関係者等研修会（特定給食施設等研修会、調理師研修会、地域活動栄養士研修会）（2月）	○ 難病患者地域支援対策推進事業（久留米大学病院難病支援調整会議）
	3月	○ 食生活改善推進員フォロー教室（3月）	○ 在宅医療・介護連携推進協議会（全体会）
備 考			

●新規・拡充事業 ◎重点事業

令和6年度 久留米市保健所事業実績

課名		地域保健課		
チーム名		地域保健チーム		
		地域保健活動	保健センター管理・運営	
通年事業		【地域会議参加】 ○民生委員児童委員協議会（全校区1回） ○多機能連携会議（中央圏域、東圏域） ○支えあい推進会議（高良内以外は設置、開催は地域差あり） ○ふれあい班長会（日吉、荘島、金丸、鳥飼、京町、合川、草野、安武、小森野、善導寺、上津、津福、金島） 【保健職人材育成】 ○健康福祉部研修委員会 ○保健職人材育成WGチーム会議 ○公衆衛生学会	【健康増進分野】 ◎高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施（ハイスク・ポピュレーション） ◎重症化予防支援事業、成人保健指導定例会、事例検討会 ◎CKD啓発事業（イベント・健康教育・その他非対面等啓発活動） ◎健康相談（校区イベント、定例相談） ◎健康教育（校区、サロン） ※一体的実施のポピュレーションを含む ○お腹まわりスッキリ相談 ○健康くるめ21計画啓発 ○けんしん啓発（特定健診・がん検診） ○熱中症予防啓発	◎城島保健福祉センター及び北野保健センターの次期（R7-11）指定管理者候補者の選定 ○南部保健センターに係る管理運営業務 ○各地域保健センター（城島、北野、田主丸、三瀬）の予算執行に係る進捗管理 ○城島保健福祉センター（城島げんきかん）及び北野保健センター（コスモすまいる北野）における指定管理者による管理運営（R2～R6） ○施設の修繕・営繕 ・城島：ろ過装置等修繕 ・北野：ろ過装置等修繕
	6年	4月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：睡眠） ○支えあい推進会議	◎健康教育：4件、健康相談2件 ◎CKD啓発事業：健康教育1件、非対面1件（おしっこ通信）
	5月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：熱中症予防） ○支えあい推進会議	◎健康教育：12件、健康相談：2件 ◎CKD啓発事業：健康教育1件 ○「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業」担当者会議（広域連合：第1回） ◎成人保健指導定例会・事例検討会開始 ◎重症化予防事業（R5年度対象者最終通知）	○指定管理者事業実績報告（城島・北野） ○営繕計画 ○常任委員会報告（次期指定管理） ◎（指）第1回選定委員会
	6月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：防災、校区担当保健師紹介） ○支えあい推進会議 ○保健職人材育成WG ○人材育成：3年目以降キャリアラダー面談（～8月）	◎健康教育：21件、健康相談：4件 ○がん検診・特定健診啓発（6～11月）	◎（指）公募開始 ○南部：消防訓練 ○指定管理者モニタリングレポート
	7月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：けんしん受診勧奨） ○支えあい推進会議 ○人材育成（新任期・キャリアラダー）オリエンテーション ○人材育成：新任期1ヶ月面談（～8月） ○学生実習：久大（7/18～8/12） ○保健職人材育成WG	◎健康教育：24件、健康相談：3件 ○一体的：担当者会議（庁内連携：第1回）	◎（指）現地説明会
	8月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：食中毒） ○支えあい推進会議 ○保健職人材育成WG	◎健康教育：9件、健康相談：4件 ◎CKD啓発事業：イベント1件、健康教育1件 ◎重症化予防事業（R6年度対象者通知開始）	◎（指）申請受付 ○城島：ろ過装置等修繕
	9月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：低栄養） ○支えあい推進会議 ○保健職人材育成WG ○保健職人材育成アンケート	◎健康教育：15件、健康相談：9件 ◎CKD啓発事業：健康教育5件 ◎一体的（健康状態不明者）介入開始（～3月） ◎一体的（2次検査）受診勧奨開始（～3月） ○「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業」担当者会議（広域連合：第2回）	◎（指）第2回選定委員会 ○北野：ろ過装置等修繕
	10月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：結核・インフルエンザ） ○支えあい推進会議 ○人材育成：新任期6ヶ月面談 ○保健職全体研修 ○保健職人材育成WG ○地区活動報告会（課内）	◎健康教育：15件、健康相談：7件 ◎CKD啓発事業：イベント1件、健康教育4件 ◎重症化予防事業（R6年度保健指導開始） ◎成人保健指導定例会・外部講師による栄養指導研修	◎（指）第3回選定委員会
	11月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：糖尿病） ○支えあい推進会議 ○保健職人材育成WG	◎健康教育：13件、健康相談：20件 ◎CKD啓発事業：健康教育11件、非対面2件（ランチタイム通信、のびが動画啓発）	◎（指）仮基本協定の締結 ○南部：消防訓練 ○城島：臨時休館（11/29～1/22）
	12月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：ヒートショック） ○支えあい推進会議 ○保健職人材育成WG	◎健康教育：10件、健康相談：6件 ◎CKD啓発事業：健康教育1件、非対面1件（ランチタイム通信） ○お腹まわりすっきり相談（6年度分介入開始）	◎（指）指定議案提出
7年	1月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：オーラルフレイル） ○支えあい推進会議 ○保健職人材育成WG ○IHEAT及び職員感染症危機対応研修	◎健康教育：15件、健康相談：1件 ◎CKD啓発事業：健康教育1件、非対面1件（のびが動画啓発） ○フレイル啓発事業（イベント）：1件	
	2月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：自殺予防） ○支えあい推進会議 ○新任期12ヶ月面談 ○保健職全体研修 ○地区活動報告会（課内） ○保健職人材育成WG	◎健康教育：24件、健康相談4件 ◎CKD啓発事業：イベント1件、健康教育：1件、非対面1件（のびが動画啓発） ○健康診査合同検討会 ◎重症化予防事業（R5年度保健指導介入終了）	
	3月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：CKD対策） ○支えあい推進会議 ○福岡県公衆衛生学会演題提出 ○保健職人材育成WG	◎健康教育：12件、健康相談：13件 ◎CKD啓発事業：健康教育1件、非対面1件（LINEポップ通知） ○「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業」担当者会議（広域連合：第3回） ○一体的：担当者会議（庁内連携：第2回）	○南部：次年度 清掃業務委託入札
備考				

●新規事業 ◎重点事業

総括	地域介護予防支援事業のおたつや出張講座が令和5年度で廃止したが、その受け皿として健康教育等の機会が増加した。これらの機会を積極的に活用し、生活習慣病予防やフレイル予防に関する啓発を行うことができた。 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業については、地域包括支援センターや社会福祉協議会、職能団体など関係機関と連携し、地域保健活動と連動して事業を行った。 今後も、地域保健活動や個別支援を通して校区や圏域ごとの健康課題を把握し、必要な情報・支援を提供できるよう保健活動の展開を目指す。
----	---

令和7年度 久留米市保健所事業計画

課名		地域保健課		
チーム名		地域保健チーム		
		地域保健活動	保健センター管理・運営	
通年事業		【地域会議参加】 ○民生委員児童委員協議会（46校区月1回） ○多機能連携会議（全11圏域） ○支え合い推進会議 （高良内以外は設置、開催は地域差あり） ○ふれあい班長会（13校区） （日吉、荘島、金丸、鳥飼、京町、合川、草野、安武、小森野、善導寺、上津、津福、金島） 【保健職人材育成関連】 ○健康福祉部研修委員会 ○保健職人材育成WGチーム会議 ○公衆衛生学会 ○福岡県地域保健師研究協議会 ○学生実習	【健康増進分野】 ◎高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施（ハイリスク・ポピュレーション） ◎重症化予防支援事業 ◎CKD啓発事業（イベント・健康教育・非対面） ◎健康相談 （校区イベント、定例相談） ◎健康教育（校区、サロン） ※一体的実施のポピュレーションを含む ○お腹まわりすっきり相談 ○健康くるめ21計画啓発 ○けんしん啓発 （特定健診・がん検診） ○熱中症予防啓発 【庁内会議出席】 ○特定健診等合同検討会 ○老人ホーム入所判定委員会 ○セーフコミュニティDV防止対策委員会 ○くるめ支え合い推進協議会	○南部保健センターに係る管理運営業務 ○各地域保健センター（城島、北野、田主丸、三潁）の予算執行に係る進捗管理 ○城島保健福祉センター（城島げんきかん）及び北野保健センター（コスモすまいる北野）における指定管理者による管理運営（R7～R11） ○施設の修繕・営繕 ・北野：機械室球フレキ取替 ・北野：音響機器交換
	7年	4月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：睡眠） ○支え合い推進会議 ○福岡県地域保健師研究協議会	◎随時：健康教育（～3月） ◎随時：健康相談（～3月） ◎随時：CKD健康教育（～3月） ◎随時：一体的（サロンフレイル啓発） ◎CKD啓発事業：1件
	5月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：熱中症予防） ○支え合い推進会議	○CKD啓発事業 希望校区調査 ○熱中症予防啓発（～10月） ◎CKD啓発事業：1件 ○お腹まわりスッキリ相談（推進機構委託契約）	○指定管理者事業実績報告（城島・北野） ○営繕計画
	6月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：口腔ケア、けんしん啓発、防災啓発） ○支え合い推進会議 ○福岡県地域保健師研究協議会	○がん検診・特定健診啓発（6月～11月）	○南部：消防訓練 ○指定管理者モニタリングレポート
	7月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：未定） ○支え合い推進会議 ○学生実習（～8月）		
	8月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：未定） ○支え合い推進会議 ○福岡県地域保健師研究協議会 ○保健職全体研修	◎CKD啓発事業：1件予定	
	9月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：未定） ○支え合い推進会議		
	10月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：未定） ○支え合い推進会議 ○福岡県地域保健師研究協議会 ○地区活動報告会（課内）		
	11月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：未定） ○支え合い推進会議 ○福岡県地域保健師研究協議会	◎CKD啓発事業：1件予定	○南部：消防訓練
	12月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：未定） ○支え合い推進会議		
8年	1月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：未定） ○支え合い推進会議	○フレイル啓発事業：1件予定	
	2月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：未定） ○支え合い推進会議 ○福岡県地域保健師研究協議会 ○地区活動報告会（課内） ○保健職全体研修	◎CKD啓発事業：1件予定	
	3月	○民児協・ふれあい班長会（テーマ：未定） ○支え合い推進会議		○南部：次年度 清掃業務委託入札
備考				

●新規事業 ◎重点事業

【議事に関する資料】

[2]重点事業等に関する意見交換について（主題）

- ・協議1 健康づくりにおける職域連携の推進について

健康づくりにおける職域連携の推進について

1 現状・課題

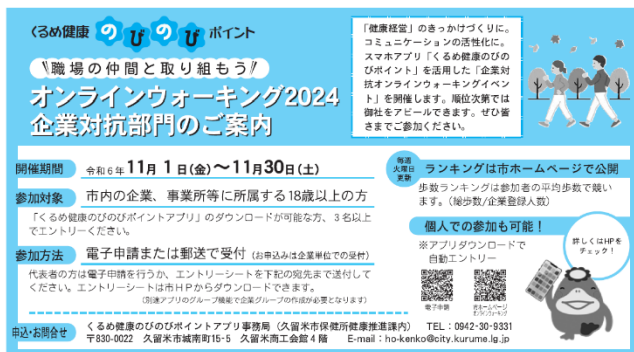
- ・ 久留米市が行う健康増進事業は、国民健康保険や後期高齢者医療制度加入者向けの保健事業のボリュームが多く、その他の保険（社保等）加入者向けには取組が薄い。
- ・ 定年に伴い国民健康保険に加入した時点で、健康状態が悪化しているケースも少なくなく、職域と連携した健康づくりは市保健事業においても重要。また、特に従業員の健康づくりに投資しにくい中小規模事業場との連携が必要。
- ・ 従来から職域と連携した健康づくりに対する課題認識はあったものの、市として、職域での健康づくりの実態把握はできておらず、実態に応じた具体的な施策を検討・実施できていない。

2 これまでの取組

（１）企業と連携した健康ウォーキングイベント（令和６年度）

スマートフォンアプリを活用した、企業向けウォーキングイベントを開催。

参加企業：22 社、参加者数 241 名



参加者の声

全職員に声掛けをして参加しました。20代～70代まで幅広い年代の社員がいますが、イベントを通じて、年代だけではなく部署の垣根も越えたコミュニケーションが自然と促進されました。社員同士のチームワーク、絆がより深まったと感じています。最終日には、社員有志が集まって「まち歩き」イベントを企画したりなど、自発的に楽しみながら健康づくりに取り組む良いきっかけにもなりました。



（２）職域出前講座

企業等からの依頼を受け、保健師による健康講座を実施。（年２件程度）

[令和６年度実績]

福岡酸素株式会社（テーマ：熱中症、健康管理）

久留米民主商工会（テーマ：健康づくり）

（３）がん検診の利用勧奨

集団検診受託事業者が、協会けんぽ対象の健診を実施する際に市のがん検診の利用を案内。協会けんぽ（被扶養者対象）とのコラボ検診の実施（協会けんぽの特定健診と市のがん検診の同時実施）

3 令和７年度における主な取組

（１）従業員の健康づくりに関するアンケート調査

職域の実態把握に取り組むため、市内事業所向けにアンケート調査を実施。

①調査対象

市内中小規模事業所 及び 健康経営優良法人 2025 認定企業

②対象事業所の抽出方法

- ・ 市内中小規模事業所については、総務省「事業所母集団データベース」にて対象事業所名簿を取得し、従業員数 10 人～49 人の事業所から 1,500 事業所を無作為抽出。
- ・ 健康経営優良法人については、経済産業省が公表する「健康経営優良法人 2025」の大規模法人部門及び中小規模法人部門から市内企業を抽出。

③調査内容

健診等の実施状況、従業員の健康や生活習慣の課題、事業所における健康づくりの取組、取組の課題、外部支援のニーズ など

④調査実施スケジュール

- 8 月上旬 調査対象事業所選定・調査準備
- 8 月中旬 調査票等送付
- 9 月中旬 調査回答期限・回答結果単純集計
- 9 月下旬 結果報告書等作成（10 月中旬頃まで）

（２）既存事業の継続・取組強化

①企業対抗オンラインウォーキングイベントの継続実施

②職域出前講座の対応分野等の拡大

③上記事業について、市労政課や商工会議所等商工団体と連携した情報発信の充実

4 意見交換

（１） 職域と連携した健康づくりの推進に向けた効果的な取組や職域連携の在り方について

- ・ 第 3 期健康くめ 21 計画(健康増進計画)では、働く世代の健康増進について、職域関係団体、企業などとの連携しながら、働く世代の健康づくりを支える環境整備に取り組むこととしています。

令和 7 年度は、中小規模事業場等を対象に、従業員の健康づくりに関するアンケート調査を実施し、事業所が抱える従業員の健康や生活習慣に関する課題や、従業員の健康づくりに向けて事業所が求める外部からの支援内容などを把握したうえで、職域連携に取り組みます。

事業検討にあたっては、久留米市の職域と関わる方や事業所の方など、多方向から参考意見を賜りたいと考えています。

つきましては、労働者の健康管理を行う産業保健スタッフ側や中小規模事業所の経営者側の視点から、職域が抱える健康課題や考慮すべき観点、今後取り組むべき事業、職域連携の好事例など、職域と連携した働く世代の健康づくりをより効果的に推進するための手法等について、ご教示ください。

<メモ>

【議事に関する資料】

[2]重点事業等に関する意見交換について（主題）

- ・協議2 福岡県小児救急医療電話相談・救急電話相談の
利用拡大について

福岡県小児救急医療電話相談・救急電話相談の利用拡大について

1 久留米市における救急の状況【久留米広域消防本部 令和5年版消防年報】

(1) 出動件数

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
出動件数	14,837	14,988	13,358	14,240	16,283	17,625	17,408
対前年比	—	+1.0%	-10.9%	+6.6%	+14.3%	+8.2%	-1.2%

(2) 令和5年の救急搬送者年齢・傷病程度別人員

	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
新生児	1	2	2	2	0	7
乳幼児	3	4	80	691	0	778
少年	3	10	123	611	0	747
成人	48	409	1,448	2,985	1	4,891
高齢者	184	1,369	4,516	3,496	0	9,565
合計	239	1,794	6,169	7,785	1	15,988
構成比	1.5%	11.2%	38.6%	48.7%	—	100.0%

※死 亡：初診時において死亡が確認されたもの

重 症（長期入院）：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症（入院診療）：傷病程度が重症または軽症以外のもの

軽 症（外来診療）：傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の診断がないもの、傷病程度が判明しないもの、その他の場所に搬送したもの

2 福岡県小児救急医療電話相談・救急電話相談

(1) 電話相談の概要

○急な病気やケガで医療機関を受診するか迷ったときに相談できる専用電話。

○小児救急医療電話相談は「#8000」、一般の方の救急電話相談は「#7119」で、看護師等が医療機関受診の緊急度などをアドバイス。

(2) 福岡県における令和6年度の電話相談利用状況と対応

	小児救急医療電話相談 #8000	救急電話相談 #7119
相談件数	71,925件	79,731件
うち 救急車要請を勧奨	1.5%	29.1%
うち 受診を勧奨	44.4%	45.0%
うち 指導・助言・その他	54.1%	25.9%

3 意見交換

○福岡県小児救急医療電話相談・救急電話相談の利用を拡大するための取組について

今後、高齢化がさらに進展し、救急搬送が増加していくことが想定される中、限りある医療資源を必要な方に提供できるよう、電話相談の利用拡大を進めていく必要があります。

現在、電話相談事業の啓発として、市では広報くるめや市ホームページへの掲載、くるめ子育て便利ブックへの掲載及び配布（こども子育てサポートセンター）、公共施設や救急の日啓発キャンペーン（ゆめタウン久留米）での案内カード配布を行っていますが、効果的な周知方法について、ご意見をお願いします。

【議事に関する資料】

[2]重点事業等に関する意見交換について（主題）

- ・協議3 災害時における保健所の機能強化に向けた訓練等について

災害時における保健所の機能強化に向けた訓練等について

1 災害時の保健所の主な役割（※根拠となる計画：「久留米市地域防災計画」）

（１）緊急時の連携強化

災害時の応急医療について、福岡県地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、市内の災害拠点病院等と災害時の救護班の編成や救護所への動員など、迅速な応急医療体制のために必要な事項について連絡調整、及び災害時の通信手段等の確保を図る。

（２）医薬品・医療用資機材の準備

薬剤師会、医薬品事業者等と連携して応急医療活動に必要な医薬品等を迅速に調達ができるようにする。また、関係機関との調整により、担架ベッド、応急仮設テント、緊急電源装置等の資機材を迅速に調達できるようにする。

（３）救護班の編成・派遣

多数の傷病者が発生した場合は、医師会に救護班の編成・派遣を要請する。災害の規模、状況によっては、県に対し福岡県 DMAT・DPAT等の派遣要請や市外の公立病院その他の応援要請を行う。広域的な応援が必要な場合は、県に支援要請を行う。

（４）救護所の開設

必要に応じ、被災情報から医師会と連絡を取り、救護所の設置場所を決定する。救護所は、原則として災害現場に最も近い避難場所とする。

（５）避難所での医療活動・心の医療活動

避難所生活が長期化するときは、避難所内に救護所を設置し、医師会等に対して巡回医療班の編成を要請し、健康診断や精神科、歯科等を含めた医療救護活動を行う。

また、精神科医療機関の協力によりカウンセリングやメンタルケア資料の作成等を行い、被災者や要配慮者の精神的負担の軽減に努める。

（６）避難所における衛生管理

避難所自主運営組織、地域住民ボランティア等と協力して、感染症の早期発見に努めるとともに、避難所の衛生管理を行うよう指導する。

（７）防疫活動

医師会等と協力し、次の防疫事務を実施する。

- ・感染症予防対策に関する広報活動の強化
- ・消毒の施行及び方法の周知
- ・指定避難所の衛生管理及び防疫指導
- ・臨時予防接種の実施 など

2 直近の事例

(1) コロナ禍における感染者・濃厚接触者避難所

確実な感染対策に向け、一般の避難所とは別に感染者・濃厚接触者避難所を複数箇所設置した。間仕切りパーティションtentを活用し、避難者同士のスペースを確保した。

同時に、避難所における感染リスクの回避のため、「在宅避難」(垂直避難)や「分散避難」(指定避難所以外の安全な場所への避難)を呼びかけた。

新型コロナウイルスの5類移行後は、感染者・濃厚接触者避難所を廃止したが、引き続き一般の避難所において基本的な感染対策を実施し、体調不良者や感染者については、別室避難やパーティションtent等でのゾーン分けなどにより、隔離する方針としている。

(2) 令和5年7月豪雨(田主丸)

久留米市田主丸地区を中心に大規模水害、土砂災害が発生したため、保健所においては、土砂災害で大きな被害を受けた竹野校区において、災害時保健活動を実施した。

(3) 令和6年能登半島地震

被災自治体への保健師等の応援派遣及びDHEAT派遣要請に応じ、3班10人とDHEAT1名を延べ1か月程度派遣した。被災地における健康管理及び高齢者施設の情報収集・報告等に従事した。

3 意見交換

(1) 災害対応の訓練

発災時に迅速かつ的確な対応を行うためには、保健所主体もしくは他機関主催の訓練等への参画を通して平常時から訓練を行い、職員全体で対応方法等の検討を行うことが重要です。

現在は、保健所が主催した訓練を実施していませんが、保健所として関係機関との連携を強化するためにも、保健所が主体となつての訓練が必要と認識しております。

この訓練を行うにあたり、訓練の内容・実施時期・参加者の規模等、どのような訓練が望ましいかご意見ください。

(2) 様々な経験や学びの共有

保健所において、他の関係機関の経験・学びを積極的に取り入れていくことが必要だと考えております。

委員の皆様において、他の関係機関と被災地支援等様々な経験を共有する場などがありましたら、保健所も参画させていただきたいと思っておりますので、ご教示の程宜しくお願い致します。

<メモ>